

第 56 回 鶏産肉能力経済検定成績

笹田布佐子・大西美弥

The 56th results of a meat productive test for fowls

Fusako SASADA, Miya ONISHI

県内における肉用種鶏の改良を促進するとともに、肉用コマーシャル鶏の能力向上を図るため香川県鶏産肉能力経済検定規則に基づき、県内の主な種鶏場、孵化場から申請のあった肉用鶏について産肉能力経済検定を実施した。

1. 材料と方法

1) 検定鶏種及び出品者

区	品種	鶏種	出品者	住所
1	専用種	チャンキー	協和孵卵場 矢野 康雄	三豊市高瀬町佐股
2	〃	コッブ	〃 三好 保男	〃
3	〃	チャンキー	松尾孵卵場 松尾 春芳	三豊市三野町大見
4	〃	コッブ	〃 横川 栄	〃
5	銘柄鶏	M 1	森孵卵場 森 英雄	観音寺市大野原町
6	〃	M 2	〃 世俵 義通	〃
7	〃	はやま 95	〃 美藤 昇	〃
8	〃	はやま 06	〃 岡田南海雄	〃
9	〃	M 5	〃 森 泰三	〃
10	〃	讃岐コーチン	*香川県畜産試験場	参考出品
11	専用種	国産鶏種はりま	〃	〃

2) 種卵

種卵は、検定鶏種毎に選定入卵し、孵化した雛は、鶏種毎に雄 30 羽、雌 30 羽の合計 60 羽を一区とした。

3) 検定期間と場所

期 日	場 所
平成 18 年 8 月 8 日 (火) 入卵	香川県畜産試験場
同 年 8 月 30 日 (水) 孵化、検定開始	
同 年 10 月 24 日 (水) プロイター専用種 検定終了 (57 日間)	
同 年 11 月 21 日 (水) 銘柄鶏 検定終了 (85 日間)	

第 56 回 鶏産肉能力経済検定成績

4) 飼育管理

(1) 飼育方法

餌付け～2 1 日齢：電熱バッテリー育雛機（雌雄混飼）

2 2 日齢～終了日：平飼い飼育（飼育密度 3.3 m²当り 30 羽・雌雄別飼）

(2) 給与飼料と給与方法

飼料は、表 1 の市販配合飼料を不断給与し、給水は自動給水とした。

表 1. 給与飼料及び成分

区 分	粗蛋白質	代謝エネルギー	形 状	給与日齢
ブロイラー 肥育前期用	23%以上	3100kcal 以上	クランブル	1～10 日齢
ブロイラー 肥育前期用	23%以上	3100kcal 以上	マッシュ	11～21 日齢
ブロイラー 肥育後期用	19%以上	3200kcal 以上	マッシュ	22～49 日齢（専用種） 22～77 日齢（銘柄鶏）
ブロイラー 肥育休業用	18%以上	3200kcal 以上	マッシュ	50～56 日齢（専用種） 78～84 日齢（銘柄鶏）

(3) 衛生管理

①マレック病ワクチン	孵化時生ワクチン（HVT+CVI 株）	頸部皮下注射
②鶏痘ワクチン	孵化時穿刺用ワクチン（#946 株）	穿刺
③ニューカッスル病ワクチン	孵化時生ワクチン（B1 株）	点眼
	20 日齢生ワクチン（B1 株）	飲水
④鶏伝染性気管支炎ワクチン	孵化時 生ワクチン（H120 株）	点眼
	20 日齢生ワクチン（ON 株）	飲水
⑤伝染性ファブリキウス嚢病	14 日齢生ワクチン（D78 株）	飲水

2. 検定成績

1) 発育体重

- ・ブロイラー専用種の検定終了時(57 日齢)の発育体重の平均は、3,250g であった。

雄雌全体の発育体重は、4 区が良く、3,443g であった。

雄における発育体重は、4 区が良く、3,693g であった。

雌における発育体重は、4 区が良く、3,194g であった。

- ・銘柄鶏の検定終了時(85 日齢)の発育体重の平均は、3,611g であった。

雄雌全体の発育体重は、5 区が良く、4,107g であった。

雄における発育体重は、5 区が良く、4,578g であった。

雌における発育体重は、6 区が良く、3,718g であった。

第56回 鶏産肉能力経済検定成績

表2. ブロイラー専用種の発育体重

区分	性	餌付時	8日齢	22日齢	36日齢	50日齢	52日齢	57日齢	変動係数
1区	♂	38.9	149	741	1,770	2,812	2,995	3,416	10.02
	♀	39.0	155	703	1,599	2,569	2,720	3,024	6.84
	平均	39.0	152	722	1,684	2,686	2,853	3,214	
2区	♂	41.7	146	783	1,933	3,074	3,245	3,588	11.68
	♀	41.1	142	722	1,603	2,533	2,661	2,926	9.76
	平均	41.5	144	753	1,768	2,804	2,953	3,257	
3区	♂	42.6	173	805	1,897	3,050	3,211	3,602	9.28
	♀	42.6	161	749	1,684	2,686	2,832	3,126	6.54
	平均	42.6	167	777	1,790	2,868	3,025	3,368	
4区	♂	43.4	169	782	2,022	3,194	3,352	3,693	10.78
	♀	43.1	172	782	1,780	2,722	2,868	3,194	10.45
	平均	43.3	171	782	1,901	2,958	3,110	3,443	
11区	♂	37.6	154	729	1,709	2,783	-	3,251	9.65
	♀	37.4	156	684	1,470	2,305	-	2,693	7.67
	平均	37.5	155	707	1,589	2,540	-	2,968	
平均	♂	40.8	158	768	1,866	2,983	3,201	3,510	
	♀	40.7	157	728	1,627	2,563	2,770	2,993	
	平均	40.8	158	748	1,747	2,771	2,985	3,250	

表3. 銘柄鶏の発育体重

区分	性	餌付時	8日齢時	22日齢時	36日齢時	50日齢時	64日齢時	78日齢時	85日齢時	変動係数
5区	♂	37.6	131	663	1,448	2,438	3,405	4,274	4,578	9.64
	♀	36.9	129	593	1,260	2,046	2,752	3,427	3,635	8.81
	平均	37.3	130	628	1,354	2,242	3,078	3,850	4,107	
6区	♂	42.7	140	728	1,475	2,345	3,291	4,121	4,370	10.27
	♀	41.7	140	656	1,297	2,043	2,746	3,467	3,718	9.85
	平均	42.4	140	692	1,386	2,194	3,018	3,794	4,044	
7区	♂	38.6	122	633	1,330	2,099	2,916	3,608	3,890	16.69
	♀	38.6	114	747	1,199	1,882	2,558	3,191	3,482	16.46
	平均	38.6	118	690	1,264	1,991	2,737	3,399	3,686	
8区	♂	38.6	129	553	1,126	1,792	2,523	3,203	3,547	7.62
	♀	40.1	124	480	893	1,389	1,868	2,354	2,558	16.23
	平均	39.4	127	517	1,009	1,590	2,196	2,778	3,052	
9区	♂	42.6	151	640	1,335	2,128	2,969	3,751	4,070	12.56
	♀	42.8	151	597	1,220	1,959	2,644	3,311	3,576	10.14
	平均	42.7	151	618	1,278	2,044	2,801	3,524	3,819	
10区	♂	35.0	105	502	1,047	1,749	2,421	3,149	3,494	4.72
	♀	35.7	100	419	824	1,319	1,712	2,216	2,444	6.66
	平均	35.3	103	461	936	1,534	2,067	2,682	2,961	
平均	♂	39.2	130	620	1,293	2,092	2,921	3,684	3,991	
	♀	39.3	126	582	1,115	1,773	2,380	2,994	3,236	
	平均	39.3	128	601	1,204	1,932	2,650	3,338	3,611	

第 56 回 鶏産肉能力経済検定成績

2) 飼料要求率

- ・ブロイラー専用種の検定終了時(57日齢)の飼料要求率の平均は1.89であった。
 雄雌全体の飼料要求率は1.82から2.06の範囲で、3区が最も良かった。
 雄の飼料要求率は、1.75から2.00の範囲で3区が最も良かった。
 雌の飼料要求率は、1.86から2.11の範囲で4区が最も良かった。
- ・銘柄鶏の検定終了時(85日齢)の飼料要求率の平均は2.57であった。
 雄雌全体の飼料要求率は2.47から2.67の範囲で、5区が最も良かった。
 雄の飼料要求率は、2.33から2.59の範囲で5区が最も良かった。
 雌の飼料要求率は、2.64から2.82の範囲で5,7区が最も良かった。

3) 育成率

- ・ブロイラー専用種の育成率の平均は、98.7%であった。
 雄雌全体の育成率は、96.7%から100.0%の範囲で、2,4区が最も良かった。
 雄の育成率は、93.3%から100.0%の範囲で2,3,4区が最も良かった。
 雌の育成率は、96.7%から100.0%の範囲で1,2,4,11区が最も良かった。
- ・銘柄鶏の育成率の平均は、99.4%であった。
 雄雌全体の育成率は、98.3%から100.0%の範囲で、5,6,7,8区が最も良かった。
 雄の育成率は、96.7%から100.0%の範囲で5,6,7,8区が最も良かった。
 雌の育成率は、全て100.0%であった。

表4. ブロイラー専用種の飼料要求率と育成率

区分	性	飼料要求率			育成率	備考
		50日齢時	52日齢時	57日齢時	57日齢時	
1区	♂	1.78	1.79	1.85	93.3	45日齢 不明
	♀	1.73	1.76	1.87	100.0	
	平均	1.76	1.78	1.86	96.7	
2区	♂	1.69	1.72	1.80	100.0	
	♀	1.77	1.82	1.94	100.0	
	平均	1.73	1.76	1.86	100.0	
3区	♂	1.64	1.67	1.75	100.0	
	♀	1.71	1.80	1.91	96.7	
	平均	1.67	1.73	1.82	98.3	
4区	♂	1.69	1.72	1.80	100.0	
	♀	1.76	1.78	1.86	100.0	
	平均	1.72	1.75	1.83	100.0	
11区	♂	1.86	-	2.00	96.7	47日齢 不明
	♀	1.94	-	2.11	100.0	
	平均	1.90	-	2.05	98.3	
平均	♂	1.73	1.72	1.84	98.0	
	♀	1.78	1.79	1.94	99.3	
	平均	1.76	1.75	1.89	98.7	

第 56 回 鶏産肉能力経済検定成績

表5. 銘柄鶏の飼料要求率と育成率

区分	性	飼料要求率			育成率 85日齢時	備考
		64日齢時	78日齢時	85日齢時		
5区	♂	1.96	2.18	2.33	100.0	
	♀	2.16	2.48	2.64	100.0	
	平均	2.05	2.31	2.47	100.0	
6区	♂	2.09	2.24	2.42	100.0	
	♀	2.34	2.47	2.65	100.0	
	平均	2.20	2.34	2.53	100.0	
7区	♂	2.11	2.37	2.50	100.0	
	♀	2.23	2.51	2.64	100.0	
	平均	2.16	2.44	2.56	100.0	
8区	♂	2.15	2.38	2.47	100.0	
	♀	2.37	2.67	2.82	100.0	
	平均	2.24	2.50	2.62	100.0	
9区	♂	2.22	2.43	2.46	96.7	61日齢 不明
	♀	2.30	2.60	2.74	100.0	
	平均	2.26	2.51	2.59	98.3	
10区	♂	2.17	2.50	2.59	96.7	82日齢 不明
	♀	2.39	2.60	2.79	100.0	
	平均	2.26	2.54	2.67	98.3	
平均	♂	2.11	2.35	2.46	98.9	
	♀	2.30	2.55	2.71	100.0	
	平均	2.19	2.44	2.57	99.4	

4) プロダクションスコア

プロダクションスコア (PS) は、体重測定時に雌雄平均 2800 g を上回った日齢で計算した。(PS = {(出荷体重(kg) × 育成率(%)) / (出荷日齢 × 飼料要求率)} × 100)

- ・ブロイラー専用種の PS の平均は 308.6 であった。

区別の PS は、249.7 から 344.0 の範囲で 4 区が最も良かった。

- ・銘柄鶏の PS の平均は 181.7 であった。

区別の PS は、128.3 から 234.6 の範囲で 5 区が最も良かった。

表6. プロダクションスコア

区分	出荷体重 (k g)	出荷日齢 (日)	育成率 (%)	飼料要求率	PS
1区	2.853	52	96.7	1.78	298.1
2区	2.804	50	100	1.73	324.2
3区	2.868	50	100	1.67	343.5
4区	2.958	50	100	1.72	344.0
11区	2.968	57	98.3	2.05	249.7
ブロイラー 専用種平均	2.8902	51.8	99.0	1.79	308.6
5区	3.078	64	100	2.05	234.6
6区	3.018	64	100	2.135	220.9
7区	3.399	78	100	2.436	178.9
8区	3.052	85	100	2.62	137.0
9区	2.801	64	98.3	2.256	190.7
10区	2.961	85	98.3	2.67	128.3
銘柄鶏平均	3.0515	73.3	99.4	2.4	181.7

第 56 回 鶏産肉能力経済検定成績

5) 経済性

- ・ブロイラー専用種では、1羽当りの収益指数は、104.1 から 161.3 で、平均収益指数は 142.1 であった。区別では、4区が最もよく、161.3 であった。
- ・銘柄鶏では、1羽当りの収益指数は 156.7 から 262.5 で、平均収益指数は 254.5 であった。区別では、5区が最もよく、262.5 であった。

表7. 粗収益

区分	販売羽数 (羽)	販売重量 (g)	販売価格 (円)	飼料費 (円)	差引き (円)	収益指数
1区	58	186,386	26,094	17,614	8,480	141.3
2区	60	195,414	27,358	18,539	8,819	147.0
3区	59	198,714	27,820	18,416	9,404	156.7
4区	60	206,596	28,923	19,246	9,677	161.3
11区	59	175,090	24,513	18,265	6,248	104.1
ブロイラー 専用種平均	296	962,200	134,708	92,080	42,628	142.1
5区	60	246,400	46,816	31,067	15,749	262.5
6区	60	242,631	46,100	31,294	14,806	246.8
7区	60	221,160	42,020	28,934	13,086	218.1
8区	60	183,130	34,795	24,461	10,334	172.2
9区	59	225,305	42,808	29,843	12,965	216.1
10区	59	174,674	33,188	23,789	9,399	156.7
銘柄鶏平均	358	1,293,300	245,727	169,388	76,339	254.5

- 注) 1. 収益指数 : (販売価格 - 飼料費) ÷ 検定開始羽数
 2. 販売価格 生体 1kg ブロイラー専用種 140 円 銘柄鶏 190 円
 3. 飼料価格 前期用(クランブル) 53.40 円/kg 同(マッシュ) 51.85 円/kg
 後期用 51.35 円/kg 休薬用 48.40 円/kg
 4. 表内の販売価格、飼料費は消費税を含む。

6) と体調査

表8. ブロイラー専用種の正肉歩留 (58日齢時)

区分	性	正肉歩留 (%)				腹腔内脂肪率
		もも	むね	ささみ	計	
1区	♂	19.5	17.8	3.8	41.2	1.6
	♀	19.3	19.9	4.3	43.5	2.1
	平均	19.4	18.9	4.1	42.3	1.9
2区	♂	19.8	17.9	4.0	41.7	2.0
	♀	20.1	19.2	4.4	43.6	2.5
	平均	19.9	18.6	4.2	42.7	2.3
3区	♂	20.9	18.3	3.7	42.8	1.9
	♀	18.9	20.2	4.3	43.4	2.4
	平均	19.9	19.3	4.0	43.1	2.2
4区	♂	19.7	18.3	3.9	41.9	2.0
	♀	19.4	18.9	4.1	42.4	2.6
	平均	19.6	18.6	4.0	42.2	2.3
11区	♂	14.0	19.7	3.4	37.2	3.2
	♀	15.0	19.8	3.2	38.1	4.9
	平均	14.5	19.8	3.3	37.6	4.0
ブロイラー 専用種平均	♂	18.8	18.4	3.7	40.9	2.2
	♀	18.5	19.6	4.1	42.2	2.9
	平均	18.7	19.0	3.9	41.6	2.5

表9. 銘柄鶏の正肉歩留 (87日齢時)

区分	性	正肉歩留 (%)				腹腔内脂肪率
		もも	むね	ささみ	計	
5区	♂	20.1	15.8	3.8	39.7	2.6
	♀	19.1	18.3	4.3	41.7	3.8
	平均	19.6	17.0	4.1	40.7	3.2
6区	♂	20.4	14.3	3.5	38.1	1.7
	♀	21.3	15.9	3.8	41.1	5.0
	平均	20.8	15.1	3.6	39.6	3.3
7区	♂	19.3	13.7	3.5	36.5	3.4
	♀	19.8	15.6	3.7	39.1	5.8
	平均	19.6	14.7	3.6	37.8	4.6
8区	♂	19.5	12.9	3.0	35.5	3.2
	♀	19.2	12.8	4.3	36.3	3.9
	平均	19.4	12.9	3.7	35.9	3.6
9区	♂	19.5	13.7	3.4	36.6	3.6
	♀	20.1	15.0	3.3	38.5	5.6
	平均	19.8	14.4	3.4	37.5	4.6
10区	♂	19.8	11.7	2.9	34.5	3.1
	♀	16.9	14.6	2.8	34.3	3.9
	平均	18.4	13.1	2.9	34.4	3.5
銘柄鶏平均	♂	19.6	13.6	3.3	36.5	3.2
	♀	19.0	15.3	3.7	38.0	4.6
	平均	19.3	14.4	3.5	37.3	3.9

第 56 回 鶏産肉能力経済検定成績

別表 孵化成績

区分	入卵個数	平均卵重 (g)	受精個数	受精率 (%)	対受精卵(%)		発生羽数	発生率(%)	
					中止率	死ごもり率		対入卵	対受精卵
1区	120	62.25	113	94.2	4.4	4.4	103	85.8	91.2
2区	120	65.33	119	99.2	5.9	5.9	105	87.5	88.2
3区	120	66.33	113	94.2	0.9	11.5	99	82.5	87.6
4区	119	67.92	111	94.1	2.7	7.2	100	84.0	90.1
5区	124	58.16	119	96.7	4.2	14.3	97	78.2	81.5
6区	122	65.25	111	91.0	1.8	9.9	98	80.3	88.3
7区	122	59.92	113	95.0	4.4	16.8	89	73.0	78.8
8区	124	59.84	118	95.2	4.2	16.9	93	75.0	78.8
9区	125	64.56	118	94.4	0.8	7.6	108	86.4	91.5
10区	707	58.15	475	67.3	12.2	13.1	355	50.2	74.7
11区	120	58.42	120	100.0	1.7	7.5	109	90.8	90.8
計又は 平均	1923	62.37	1624	84.7	5.8	11.1	1356	70.5	83.5